

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

## 2. 調査実施日

令和5年4月18日（火）

## 3. 調査の対象

泉佐野市立佐野台小学校 第6学年，全児童

実施児童数（ 19 人）

## 4. 調査の内容

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ア 教科に関する調査

- (ア) 小学校調査は、国語及び算数とし、中学校調査は、国語、数学及び英語とする。
- (イ) 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。
  - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
  - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
- (ウ) 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、国語及び算数・数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」及び「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとする。

#### イ 質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査（以下、児童を対象とする場合は「児童質問紙調査」、生徒を対象とする場合は「生徒質問紙調査」、児童及び生徒を対象とする場合は「児童生徒質問紙調査」という。）を実施する。

### (2) 学校質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査（以下「学校質問紙調査」という。）を実施する。

※平成29年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は、整数となっております。

令和5年度全国学力・学習状況調査の分析（国語）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて中位層が多く、上位層がやや少ない。  
平均正答率（本校 59／泉佐野市 62／大阪府 66／全国 67.2）

2. 学力状況調査より（本校正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問	
<p><b>【書くこと】</b> ○図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。</p> <p>1 二【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く (5.3/26.7)</p> <p><b>【言葉の特徴や使い方に関する事項】</b> ○学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことに課題がある。</p> <p>1 三（1）ア【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す（<u>いがい</u>） (36.8/52.8)</p> <p>○送り仮名に注意して、漢字を文中で正しく使うことが概ねできている。</p> <p>1 三（2）イ【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したものとして適切なものを選択する（<u>くらべて</u>） (94.7/93.1)</p> <p>○文章の種類とその特徴について理解することに課題がある。</p> <p>1 四【川村さんの文章】の特徴の説明として適切なものを選択する (57.9/79.8)</p>	<p><b>【情報の扱い方に関する事項】</b> ○原因と結果など情報と情報との関係について理解することに課題がある。</p> <p>1 一米作りのときに記録していた【カード②】と【カード③】の下線部の関係として適切なものを選択する (47.4/64.7)</p> <p>○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。</p> <p>2 三相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものとして適切なものを選択する (47.4/62.0)</p>	

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
国語の授業は好きですか	63.2	61.5		1.7
国語の勉強は大切だと思いますか	89.5	94.2		4.7
国語の授業の内容はよく分かりますか	89.5	85.7		3.8
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	94.7	92.8		1.9
国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか	89.5	83.9	◇	5.6
国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか	89.5	76.8	○	12.7
国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか	89.5	71.1	○	18.4
国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか	84.2	82.3		1.9
今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	94.7	80.7	○	14.0
解答時間は十分でしたか	89.5	64.1	○	25.4

○「国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか」という質問項目は、全国と比べて高い。

○「国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか」という質問項目は、全国と比べて高い。

○上記より、自分の意見や文章を書く際に“様々な視点をふまえて書く”という意識は芽生えている。

令和5年度全国学力・学習状況調査の分析（算数）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて中・下位層が多く、上位層が少ない。

平均正答率（本校 46／泉佐野市 59／大阪府 62／全国 62.5）

2. 学力状況調査より（本校正答率／全国正答率）

算数	特徴がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b></p> <p>○（ ）を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ること課題がある。</p> <p>3（1）2種類の辞書を全部並べた長さを求める二つの式について、それぞれどのようなことを表しているのかを選ぶ（42.1/70.3）</p> <p>○示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断することに課題がある。</p> <p>3（2）3種類のファイル23人分を全部並べた長さの求め方と答えを記述し、全部のファイルを棚に入れることができるかどうか判断する（36.8/56.7）</p> <p>○加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることに課題がある。</p> <p>3（3）<math>(151+49) \times 3</math>と<math>151 \times 3 + 49 \times 3</math>を計算したり、分配法則を用いたりして答えを求める（26.3/72.4）</p> <p>○（2位数）<math>\div</math>（1位数）の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。</p> <p>3（4）<math>66 \div 3</math>の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ（26.3/47.6）</p> <p><b>【図形】</b></p> <p>○台形の意味や性質について理解することに課題がある。</p> <p>2（1）テープを2本の直線で切ってできた四角形の名前と、その四角形の特徴を選ぶ（31.6/59.8）</p> <p>○正三角形の意味や性質について理解することに課題がある。</p> <p>2（3）切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く（26.3/24.9）</p>	<p>○高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。</p> <p>2（4）テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大きさについてわかることを選び、選んだわけを書く（5.3/20.8）</p> <p><b>【変化と関係】</b></p> <p>○伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題がある。</p> <p>1（3）椅子4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く（36.8/55.5）</p> <p>○百分率で表された割合について理解することに課題がある。</p> <p>4（1）示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ（36.8/46.0）</p> <p><b>【データの活用】</b></p> <p>○示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述することに課題がある。</p> <p>4（3）二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に着目して、分かることを書く（31.6/56.2）</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	57.9	61.4		3.5
算数の勉強は大切だと思いますか	89.5	94.2		4.7
算数の授業の内容はよく分かりますか	89.5	81.2	◇	8.3
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	94.8	93.3		1.5
今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	84.2	80.3		3.9
解答時間は十分でしたか	84.2	84.5		0.3

- 「算数の授業の内容はよく分かりますか」という質問項目は、全国と比べて高い。
- 算数用語を理解することに課題がある。
- 計算の順序や工夫について理解することに課題がある。
- 説明する力に課題があるので、型などを提示しながら説明する機会を設ける必要がある。

令和5年度全国学力・学習状況調査の分析（児童質問紙より）

設問内容種類別の全国との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	本校の状況	本校 < 本校回答率 / 全国回答率 >
【家庭生活の様子】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則正しい生活をできている児童が多い。</li> <li>・家で自分で計画を立てて、勉強している児童が多い。</li> <li>・積極的に地域の活動に参加している児童が多い。</li> <li>・学校以外で読書をする機会がない児童が多い。</li> </ul>	<p>○毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか。 &lt;94.8/81.0&gt;</p> <p>○家で自分で計画して勉強していますか。 &lt;78.9/70.7&gt;</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか。 &lt;63.1/57.8&gt;</p> <p>○学校の授業時間以外に、普段から1日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか。 &lt;36.8/24.5&gt;</p>
【学校生活の様子】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国のことを知ったり、外国の人と友達になったりすることに消極的な児童が多い。</li> <li>・先生に認めてもらえているという意識が低い児童が多い。</li> <li>・学校で困ったときに先生に相談できると思っている児童が多い。</li> </ul>	<p>○外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。 &lt;52.5/72.5&gt;</p> <p>○先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。 &lt;78.9/89.8&gt;</p> <p>○困りごとや、不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。 &lt;73.7/68.5&gt;</p>
【学校での学習の様子】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の授業以外にタブレットを使う児童が多い。</li> <li>・国語の授業で自分とは違う意見を生かして、自分の考えをまとめている児童が多い。</li> <li>・英語の学習に苦手意識のある児童が多い。</li> </ul>	<p>○学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれぐらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。 1時間以上 &lt;21.1/17.9&gt;</p> <p>○国語の授業で立場や考えの違いを意識して、話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか。 &lt;88.4/76.8&gt;</p> <p>○英語の勉強は好きですか。 &lt;52.6/69.3&gt;</p>

## 本校の取組

### ◎これまでの取組

#### ①学習面

##### ◇学習規律の確立「佐野台小学校学習の5ヶ条」(R2年度改訂)

・チャイム着席を心がける。休み時間に、次の学習の用意をする。

教師や児童が意識して取り組んでいる為、授業時間が確保された。

・話し方、聞き方、返答の仕方について。物を大切にする。「聞き方あいうえお」

##### ◇学力向上の時間〈朝学(朝の会終了後の10分間)〉

〈朝学〉 国語と算数の既習学習の定着をめざした学習

・週に1度、「読む」「書く」力をつけるために、力だめしプリントを活用する。長い文章問題にも取り組み、読解力をつける。

##### ◇佐野台タイム

・4, 5, 6年生に各3~4名の教師で基礎基本を中心に指導し、年間を通して計画的に実施する。

##### ◇家庭学習の徹底「家スタ」(R01年度改訂)

・宿題とは別で2年10分, 中学年20分, 高学年30分を目標に, 自ら課題を見つけ家庭学習に取り組む。

##### ◇読書

・週に一度「読書タイム」を設け、本に親しむ。

・図書館の時間での読み聞かせを実施する。・本の貸し出しの多い子を表彰し、しおりを配付する。

・図書担当と司書とで連携をして、子どもたちの意欲が高まる書籍の選定、購入を行う。

##### ◇運動「UPタイム」

・火, 木, 金の2限と3限の間の15分間(ドッチビー, スキップ, 大縄, ドッチボール, 鬼ごっこ等)全学年で体を動かす時間を設け, 学力と共に体力向上を目指す。

#### ②生活面

##### ◇生活習慣の調査, 家庭との連携

・生活習慣の調査を行い, 子どもたちの朝食摂取や睡眠時間, テレビ等視聴時間を把握する。

・家庭との連絡を取りながら, 食育や生活習慣改善の協力を求める。

### ◎これからの取組

#### ①学習面

##### ◇学習規律の確立

・児童朝礼での啓発を行い, 学習規律の徹底を引き続き図り, 落ち着いて学習に取り組ませる。

・めあてを具体的にすることで授業の目的を明確にし, 自分の考えを広げられるように取り組ませる。

##### ◇学力向上の時間

・引き続き, 朝学の10分間を基礎基本の定着を図るための時間として実施し, 時間設定も明確にする。

##### ◇佐野台タイム

・引き続き, 年間を通して取り組み, 複数指導者での指導体制を活かして, 基礎基本の定着を図る。

##### ◇家庭学習の徹底「家スタ」「日記」

・家スタノートを活用して, 家庭で集中して学習に取り組むように指導を続ける。めあてを自ら考えて設定したり, テスト前のまとめや苦手克服したりするための活用にする。

・学年に応じて, テーマを決めて日記を宿題に出し, 自分の思いを書けるようにする。

##### ◇読書

・読書タイムに加え, 様々な本との出会いの中で, 語彙力や表現力の幅を増やしていけるように, 市立(府立)図書館からの貸し出しなども利用して読書活動を充実させていく。

##### ◇運動「UPタイム」

・取組みを続け, 授業への集中力を高められるようにするとともに, 規律ある行動ができるようにする。

#### ②生活面

##### ◇生活習慣の調査, 家庭との連携

・生活習慣調査の結果をもとに, 家庭と協力しながら子どもの生活改善にあたる。特に, 睡眠時間, テレビやゲーム・携帯電話等の使用時間などの生活習慣改善の協力が得られるようにする。